

ワシントン大学 (アメリカ・シアトル)





Suzzallo Library (for graduate students)

大学の紹介：

ワシントン大学は西北部で一番有名な大学です。Seattle 近くの Bellvue にマイクロソフトの本社があり、Computer Science が全米常にトップ5に入ります。森林学では全米トップ3に入ります。大学の設備は州立大学だと思えないほど、とても充実しています。図書館は大学院と学部が分かれていて、大学院の図書館の建物はアンチック風でまさに芸術品!!24時間開いている図書館もあり、いつでも勉強できる環境が整っていますよ。大学のジム（IMA）は面積が広く、設備（屋内のプールや、テニスコート）も充実しています。その大学の学生であれば、誰でも無料で利用できます。勉強でストレスがたまった時に、ストレス発散のとてもいい場所。詳しくホームページにも書いています。→ <http://depts.washington.edu/ima/>

大学から Downtown までバスで 20 分、とてもいい場所にあります。留学するなら、お勧めです。

授業の紹介：

アメリカでは学期が三つあります。通常一学期が12週間。(UWの場合) Autumn Quarter 9月末～12月中旬、Winter Quarter 1月はじめ～三月中旬、Spring Quarter 四月～6月はじめ。6月～9月までは Summer Course も設けられていますが、ほとんどの学生が Internship か、夏休みに使う。

留学生はアメリカの規定により、学部生の場合12単位、大学院生の場合10単位を取得しないと次の学期の学生ビザの維持が困難になります。でも大体単位は取れるみたいです。心配しなくても良いと思います。私は UW で授業を沢山とったが、ここではいくつか紹介します。はじめの学期では「American English Sound」、二学期と三学期で「International Finance」&「Financial Markets」「Banking and Financial System」などをとりました。American English Sound ではアメリカ英語の特有の発音を教えてくれます。たまに俗語も授業内容に入ります。Winter、Spring Quarter の難しい授業をとるに備えて、そしてアメリカでの生活を慣れるためには、とても重要な授業 (step) になりました。International Finance では、国際貿易を行う際に欠かせない為替交換、その際に、どのようにリスクをヘッジすることができるのが重要になってきます。方法として、オプション、フォワードとヘッジがあり、具体的な数値例で計算します。日本では金融制度、システムを中心に勉強してきた私にとっては、具体的な計算はとても新鮮で、毎日の勉強がとても楽しかったです。もうひとつの授業では Financial Markets について勉強しました。金融市場の中での金融機関、銀行の機能と構造。債権者と債務者の間に立って、両者の最大限の利益獲得のために、銀行及び他の金融機関はどのようなサービスを提供しているか？金利はどのように動きますか？連邦準備銀行はどのような役割を果たしていますか？などについて勉強しました。

寮とアパートの紹介：

UWの寮はいくつかの種類があります。一人部屋、二人部屋と三人部屋。もちろん一人部屋が一番値段が高い。私は二人部屋に住んでいましたが、一学期 \$380、電気水道込みです。ただし寮に住むために、一定の食事代を必ず払わなければいけません。確かに三ヶ月で家賃とあわせて \$2200 だったような気がします。アパートに住みたい場合に、学校近くのアパートに張り出した広告から、電話番号を確保し、アパートのマネージャさんに電話をして、一軒一軒を見て、最後に自分が満足するところのマネージャと契約をします。家賃は \$550 前後です。



With My Lovely Clusters

Activities の紹介：

オリエンテーションの参加はお勧めです。たくさんの生活情報を手に入りますし、新しい友達もそれを機に作るすることができます。まずワシントン大学の留学生団体 FIUTS の会員になることです。格安でいろいろな activity に参加することができます。他国の留学生と交流のいいチャンスにもなりますし、もちろん新しい友達もできます。

シアトルの紹介：

シアトルはとても生活しやすいところです。Downtown にはうわじま屋と Chinatown, アジアの食品がとても安く手に入ることができます。自然が豊かなシアトルでは、週末になると近くの山に hiking や、周りの湖でカヤックすることがお勧めです。日本ではなかなか体験できない自然の中で遊びを満喫できます。

授業の心がけ：

アメリカでは、プレゼンテーションがとても重視されるので、いくらレポートの内容がよくても、プレゼンテーションがうまくできなければ、評価が上がりません。戸惑った時には、TA に相談することがお勧めします。UW では、試験の成績以外に、普段の評価は、TA が決めることが多く。TA の office hour に尋ねると、プレゼンテーションのコツやいろいろ教えてくれる。成績 UP が間違いない

でしょう。それにとっても英語を話すいいチャンスだと思いますよ。



UW Campus 1



UW Campus 2